

みんなが利用したくなる生活交通推進会議



地域バス交通活性化セミナー
平成26年11月28日

組織の位置づけ

生活交通の活性化に関する指針

持続可能な地域交通

生活交通を持続的に確保するには、路線維持のコストを縮減する必要がある、利用促進により、収益の増加を図るとともに、運行ダイヤの効率化はもとより、効率的な交通体系への転換を図る必要がある。

地域主導型の生活交通

再構築にあたっては、「自分たちの交通は自分たちで守り育てる」という意識で地域住民が主体的に参画し、実際に利用することが重要。

住民参加によるまちづくり

生活交通は、まちづくりに不可欠であり、地域の重要な資源として再認識が必要。住民参加による交通の見直しを契機として、住民主体のまちづくりを推進することが重要。

生活交通の活性化
持続可能で利便性の高い生活交通の確立

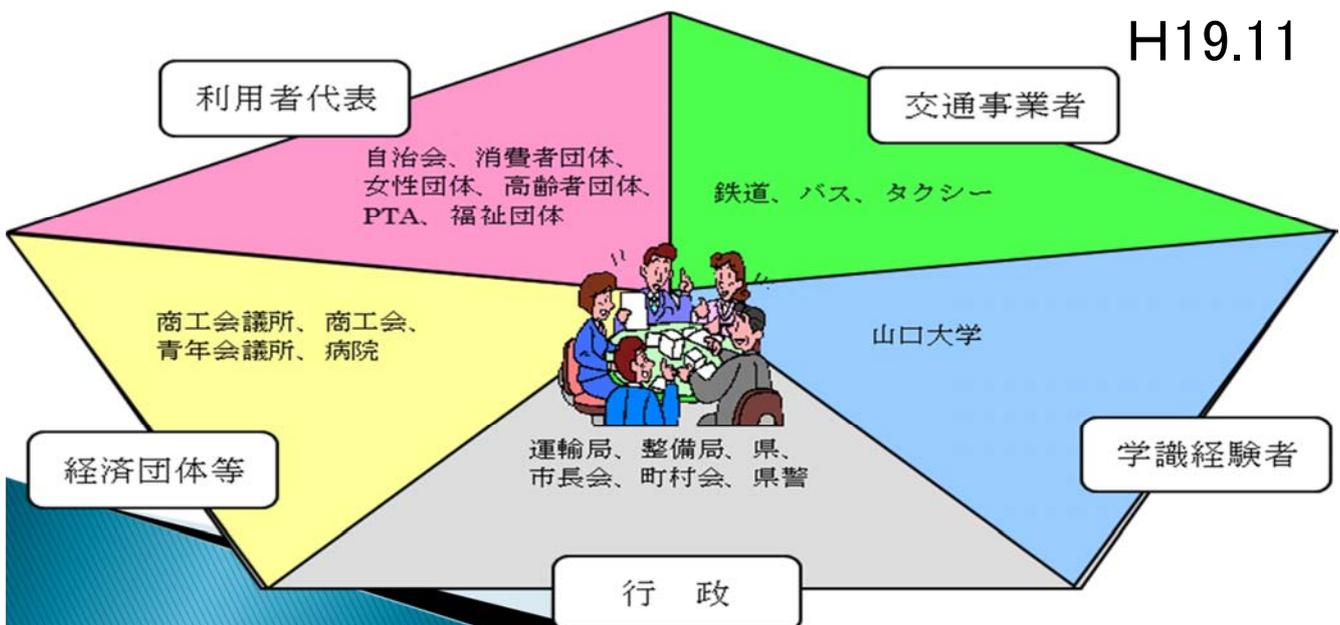
組織の位置づけ

生活交通の活性化に関する指針



みんなが利用したくなる生活交通推進会議とは

- 利用者や交通事業者、行政など関係者が、生活交通の活性化に向けて、それぞれの立場からできることを考え、共に行動する組織として設置



マスコットキャラクター・ロゴの作成

人に まちに 自然に

の もの わたし ころきょうこうつう

やさしい乗り物、私たちの公共交通

みんなが利用したくなる生活交通推進会議



えこみん (公募により決定)

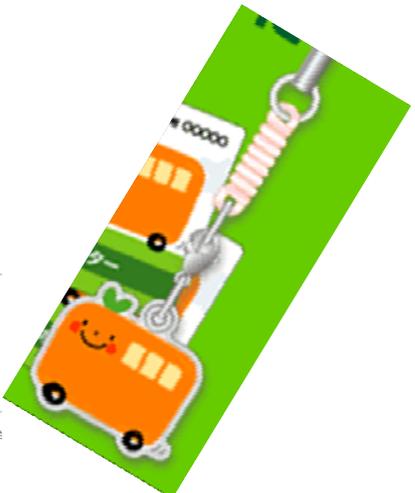
夏みかんをイメージ

ノベルティグッズの作成

いい旅 — これからもあなたの夢を乗せて走り続けます。バス発車時刻です。では…ご一緒に。



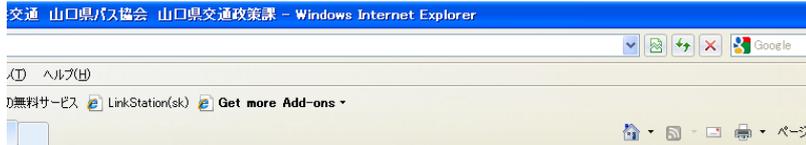
路線バスのペーパークラフト



えこみんストラップ

公共交通の利用促進活動の武器を得た

啓発用ホームページの開設



ホームページアドレス
<http://www.y-kotsu.jp/index.asp>

やさしい乗り物、 私たちの公共交通

みんなが利用したくなる生活交通推進会議

HOME 生活交通はなぜ必要なの? 現在の取組情報 みんなが利用したくなる生活交通推進会議について 生活交通リンク集

みんなで使ってみんなで守ろう

路線バスや鉄道・タクシーなどの公共交通機関は、児童・生徒の通学や高齢者の通院・買い物などに欠かせないものですが、年々利用者が減り続け、一部では運行を続けることが困難な地域もあります。そこで、わたしたちの生活に欠かせない生活交通を将来にわたって維持するためには、もっと快適で、もっと便利に、みんなが利用していく必要があります。安全・快適・便利で環境にやさしい生活交通実現のため、ともに考え行動していきます。



みんなが利用したくなる生活交通推進会議

事務局：山口県バス協会 電話(0853)922-5031
 山口県交通政策課 電話(0853)639-3120
 (c) 2009

ご意見/お問合せ

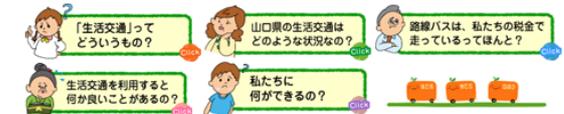
初めての情報発信ツール

やさしい乗り物、私たちの公共交通

みんなが利用したくなる生活交通推進会議

HOME 生活交通はなぜ必要なの? 現在の取組情報 みんなが利用したくなる生活交通推進会議について 生活交通リンク集

生活交通はなぜ必要なの? (生活交通Q&A)



「生活交通」ってどういうもの?

法律などで特に定義されてはいませんが、一般的には、「地域における通勤、通学、通院、買物などの私たちの日常生活に不可欠な身近な公共交通」のことをいいます。

山口県では、一番身近な公共交通として、路線バスが私たちの生活に大きな役割を果たしています。



公共交通教室の開催(小学校授業)



紙芝居方式のクイズで学習



安全な乗降方法の実演指導



車椅子乗降体験



全員が乗降練習(安全指導含む)



教室終了後、バス停に移動



定時路線バスで遠足に出発

【小学校低学年のバス教室】

◆新入生児童の大半は、路線バスに乗った経験が無いという事実

◆バス教室終了後は、学習効果を実践すべく校庭等での体験走行、あるいは、遠足行事の場合には、最寄りのバス停から定時路線バスに乗車(定時便+続行便で対応)

公共交通教室の開催（児童サークル・子育てサークル）



安全・マナー・バリアフリーを学習



バスの乗り方の説明・練習



車椅子乗降体験



視覚障がい疑似体験・介助体験



教室終了後、路線バスに乗りしキャンプ地へ



子育てサークル

【サークル活動としてのバス教室】

- ◆教室終了後、最寄りのバス停から路線バスでキャンプ地まで移動（定時便＋続行便で対応）
- ◆小さいお子さんを持つお母さんを対象とした子育てサークルでの開催

公共交通教室の開催（各種イベント）

地域イベント



「やまぐちバス博」での教室



「文化産業祭」での教室



クイズイベントで賑わう車内



イベントでのバリアフリー体験

鉄道イベント（こども鉄道員）



車両の中でのマナー学習

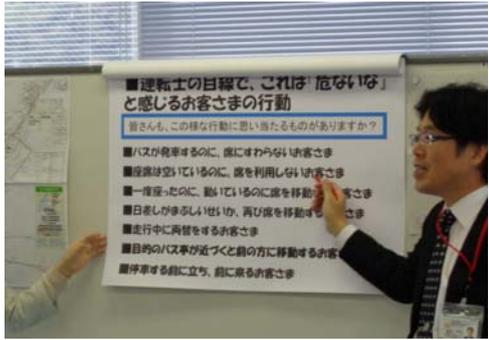


駅階段での「心のバリアフリー」体験

【イベント会場での公共交通教室】

- ◆幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に開催（誰もが楽しく学べる教材の開発）
- ◆多くの人出が見込まれることから公共交通への理解や利用促進PRには絶好の機会

公共交通教室の開催(高齢者いきいきサロン)



【高齢者向けの公共交通教室】
 ◆ 地元のバスを使って病院へ行くシミュレーションなど、実際の利用に役立つ内容を組み入れ
 ◆ 高齢者の車内事故防止などの安全対策の説明

公共交通教室の教材の作成・配布

★出題クイズの一例



Q:バスからおりるときはどうする？



Q:バスがなくなるとどうなるの？



Q:もうすぐとうちゃくです。どうする？

各バス事業者に教材を配布し、事業者が主体的に教室を開催できるしくみに！

公共交通教室の開催実績の推移

【傾向】

- ◆教育現場への定着とリピート開催（定例行事化）
- ◆地域振興イベントにおけるブース設置の依頼
- ◆教室終了後に利用実践（遠足やキャンプ等へ：要運賃）

H25年度

35会場
参加者：約2000人

H24年度
23会場

H23年度
19会場

H22年度
16会場

H21年度
7会場

H20年度
マニュアルづくり

【課題】

開催依頼増加に対する
スケジュール等確保

【増加の要因】

- ◆教育関係者からの理解と評価
- ◆マスメディアによる報道とPR効果
- ◆イベント来訪者の増加や口コミによる開催依頼 等

やまぐちバス博の開催

利用促進イベント



県内路線バスが集結



バスとカくらべ



バスのお宝オークション



お絵かきバス

やまぐちバス博の開催 in 長門市



やまぐちバス博の開催 in 長門市



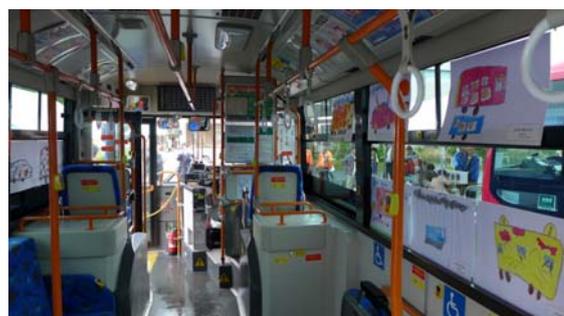
オープニング演奏



警察の協力



東京モーターショー出展車



地元の子供たちの夢のバスの絵展示

やまぐちバス博の開催 in 長門市



錦川鉄道



シートベルトコンベンサー(JAF)



JR西日本



やまぐちバス博の開催 in 長門市



バス総選挙

初代チャンピオンはサンデン交通！

やまぐちバス博の開催地

NO.	年度	市 町	開催場所	地 域
1	20	山口市	サンパークあじす	中部
2	21	山陽小野田市	おのだサンパーク	西部
3	22	下関市	ゆめシティ	西部
4	23	防府市	ロックタウン防府	中部
5	24	宇部市	ときわ公園	西部
6	25	光市	イオン光店	東部
7	26	長門市	フジ長門店	北部
8	27	周南市	イオン周南店(予定)	東部



郊外大型SC駐車場で開催
県内各地で開催

ノーマイカーデーの取組

県内一斉ノーマイカーデー

10月18日(金)は、マイカーは「お休み」



県内の全バス事業者が
参加

職場で!
家庭で!

みんなで揃って
エコライフに
取り組みましょう!



当日限定!!
バス半額券あります!!
※バス半額券の申込みは、
事前に事業者様位での
参加登録が必要となります。

エコライフ情報については ぶちエコ で 検索

実施主体 環境やまぐち推進会議、市町地球温暖化対策地域協議会、みんなが利用しやすくなる生活交通推進会議、
県内路線バス事業者、山口県、市町

問い合わせ先 山口県環境生活部 環境政策課 地球温暖化対策班
TEL: 083-933-2690 FAX: 083-933-3049 メール: a15500@pref.yamaguchi.lg.jp

YAMAGUCHI
ぶちエコ

新たなプロジェクトの展開

利用者・事業者・行政でのワークショップ



新たなプロジェクトの展開

わくわくする公共交通プロジェクト



みんなが利用したくなる生活交通

バス(車両)へショット!

通常の利用者+α への取組

ちょっとうれしい!
お楽しみバス

運転手へショット!

おもてなし向上への取組

ありがとう!
さわやかバス

利用者へショット!

利用者へ親しみを持ってもらう取組

注目!
だいすきバス

ちょっとうれしい! お楽しみバス プロジェクト

バスの車内に簡単な仕掛けをして、「話題性のあるバス」をつくる



クリスマスバス



夏バス



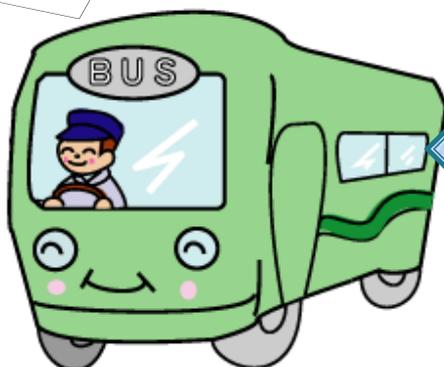
恋愛成就?
「ハートつり革」バス

通常の利用者 + α への取組

ありがとう! さわやかバス プロジェクト

運転手等のあいさつの徹底を図る

ありがとうございます



安心して
利用できる



さわやかで気持ちの
いいバス

苦情でなく、バスで良かったことへのアンケート



おもてなし向上への取組

注目！ だいすきバス プロジェクト

バスを題材としたコンテスト等を開催、フェイスブックで情報発信



バスコンテスト

<標語・川柳>

- ・街並みが違って見えるよ バスの窓
- ・譲り合う やさしさバスで 子ども学び
- ・ちょっとでも 気分は旅の バス通勤
- ・娘なぜ 父と離れた 席選ぶ



facebook

バスへの関心UP

バスの魅力再認識

利用者へ親しみを持ってもらおう取組

Facebookの開設(だいすきバス)

Facebookの開設(だいすきバス)

みんなが利用したくなる生活交通推進会議

Facebookページ アクティビティ インサイト 設定

ファン数を増やす ヘルプ

みんなが利用したくなる生活交通推進会議

輸送・運輸

タイムライン 基本データ 写真 いいね! もっと見る

ユーザー >

いいね! 177件

より多くのお客様にページを見てもらうためにページを宣伝しましょう。

ページを宣伝

友達にみんなが利用したくなる生活交通推進会議を紹

招待

招待

近況 写真・動画 クーポン、イベントなど

最近どんなことがあった?

みんなが利用したくなる生活交通推進会議さんがサンデン交通さんの近況をシェアしました。

山口県バス協会さんの投稿 171 · 11月10日

11/9 豊田町文化産業まつりで、バス乗り方教室を実施いたしました。

生憎の雨模様でしたが、参加してくれたちびっ子たちは、キチンと話を聞いてくれましたし、実際にバスカードを使用し、笑顔で福引きもしてました。

まつり自体も最後にマイケルジャクソンの曲に合わせた餅まきでフィナーレ!

今週

7 ページのいいね!

326 投稿のリーチ

未読

2 お知らせ

0 メッセージ

最近

2014年

広告でページを宣伝

みんなが利用したくなる生活交通推進会議

♡ ページに「いいね!」177人がこのページにいいね!しています

ページを宣伝

あいさつ強化月間(さわやかバス)

H26.10.2 朝日新聞

ありがとうございます

「あいさつバス」発車



運転手の池田さんと、あいさつ強化月間のポスター＝山口市

県バス協会や県などをつくる「みんなが利用したくなる生活交通推進会議」は1日、県内の全路線バスで運転手が利用者に率先してあいさつする取り組みを始めた。バスの利用客が減るなか、親密度アップで公共交通の利用促進をめざす。

中国運輸局によると、車社会の進展などとともに、県内のバス利用者数は1965年の延べ1億5545万6千人をピークに、2012年には2769万3千人まで減っている。

防長交通（周南市）の運転手、池田浩二さん(41)は「気持ちよく乗車してもらうためにも元氣よくあいさつしていきたい」と話していた。

(吉沢英将)

利用者増へ全路線で取り組み

あいさつ強化月間(さわやかバス)

～ 実践しよう4つの言葉 ～

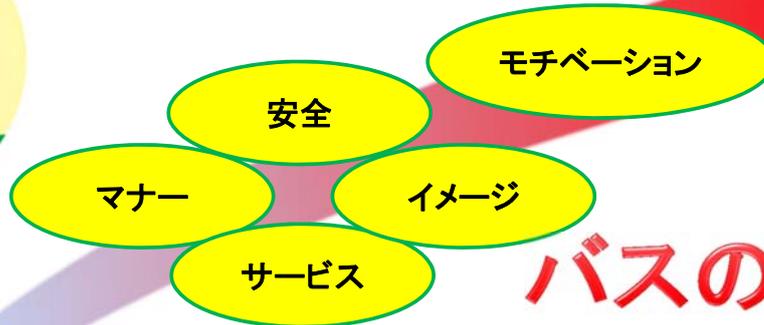
- ①乗車時 「お待たせしました。」
- ②発車時 「発車します。」
- ③降車ボタンが押された時 「はい、次、停まります。」
- ④バス停到着時 「ありがとうございました。」

安全運行につながる！

あいさつ強化月間(さわやかバス)



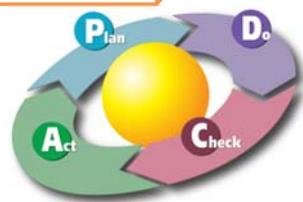
<着用バッチ>



バスの魅力 UP!

山口大学に依頼して月間前・中・後のあいさつ実態調査を実施・検証

運転手さんへの研修会の実施検討



幸せのハートつり革(お楽しみバス)

Happy Heart strap



幸せのハートつり革



皆様に少しでも幸せを感じていただきたいと「出雲大社」で「心願成就」の祈禱を受けた「幸せのハートつり革」を取り付けました。

ハートつり革は山口県内に2つどのバスについているかは お楽しみ
乗り合わせただけでも「ラッキー」です
ふれて にぎって 願いをかけて
路線バスを身近に感じてください

ハートのつり革を見つけたら、ぜひ、「みんなが利用したくなる生活交通推進会議」のFacebookページで報告してね!



わくわくする公共交通プロジェクト
山口県みんなが利用したくなる生活交通推進会議

幸せのハートつり革 (お楽しみバス)

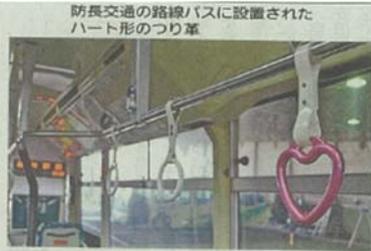
幸せ見つけて
 ○山口県内の路線バスに「幸せのハートつり革」が登場。14日から、地域を支える路線バス約700台のうち、「限定2台」がハート形の革製写真1台が1本ずつ取り付けられ、各地を運行中だ。
 ○「少しでもバスを身近に感じてほしいと、県内のバス会社8社と県などが企画。縁結びの神様で知られる出雲大社（島根県）で祈禱を受けた長さ約15センチのアルミ製のハート形で、取り付け車両は2週間ごとに8社でリレーする。
 ○「初回はサンデン交通（下関市）、防長交通（周南市）が各1台に取り付け、

山口
 バイパス



設置先は主催者のホームページ（<http://www.kokushu.jp/index.asp>）でも公開。「路線バスのうち出合える確率は0.3%。乗り合わせただけでも幸せ」と県の担当者。運行は来年3月までの予定で、本格的な冬の到来に備え、路線バスで心温まる幸せな時間を過ごしてみたい。

H26.11.14 山口新聞



防長交通の路線バスに設置されたハート形のつり革

心つかむハートつり革

2個 県内バス順繰り登場

出雲大社で祈禱出合えば願いかなうかも
 ハート形のつり革を握ると願いがかなうかも。県やバス事業者が「みんが利用したくなる生活交通推進会議」は14日から、縁結びの神様、出雲大社（出雲市）で心願成就の祈禱を受けたつり革を付けた路線バスを県内で走らせる。来年3月末まで、各8事業者のバスを巡回す

ハート形のつり革は14日から1カ月は、防長交通（周南市）とサンデン交通（下関市）のバスに1個ずつ設置する。防長交通は13日、平生町の平生営業所で1個を取り付けた。その後は、いわくにもバス（岩国市）船木鉄道（宇部市）アールラのイン交通（下関市）中（広島市南区）の4社と岩国、宇部両市の交通局のバスに交代で設置する。
 ハート形のつり革を付けたバスの運行情報

H26.11.14 中国新聞

今後の活動で取り組んでいきたいこと

公共交通を利用することがステータスとなるような県民意識の醸成



公共交通で通勤する人はかっこいい！・・・みたいな



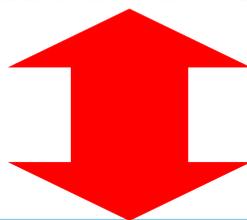
企業等へのモビリティマネジメント

生活交通サポーター制度の復活

今後の活動で取り組んでいきたいこと



交通軸で居住を誘導できるか？



山口県民の強いマイカー嗜好

若い世代

日常の移動手段に公共交通が
選択肢に入っていない

みんなが利用したくなる生活交通推進会議の強み

- ▶ 関係者と連携・協力体制がとりやすい
 - 公共交通教室・バス博『みんなで協力しよう！』
- ▶ 予算・組織が柔軟で対応がスピーディー
 - わくわくPJ 『それいいね！やってみよう！』

利用者



行政

事業者

ご静聴ありがとうございました

